

在日コリアン社会における民族文化振興活動

青丘社・川崎市ふれあい館の実践経験から

2007年7月6日(金)

会場 東京外語大学

講師 裊重度(ぺえ・ちゅんど)

社会福祉法人青丘社の設立(1973年)

川崎市ふれあい館の設立(1988年)

「追放か、同化か」に抗ってきた「在日」

民族主体の形成と民族文化運動

民族主体とは何か

民族といかに楽しく出会わせるか

これからは文化が民族性を保証(保障)する

民族文化の伝承、表現、継承あるいは活動の場として考えられる組織

在日本大韓国民団 在日本朝鮮人総連合会 朝鮮奨学会 在日本韓国 YMCA

川崎市ふれあい館 韓国文化広報院 各地の在日韓国・朝鮮人市民運動体

個人の研究所 etc.

私的経験から振り返ってみる民族文化活動の胎動

1970年代 民族差別撤廃闘争と市民運動

1980年代 指紋押捺反対運動

1990年代 在日をどう生きるか

「だれもが力いっぱい生きていくために」

多種多様なアイデンティティの尊重と選択